

卒業生(45期生)へのメッセージ「社会は皆さんを必要としています！」

3月2日の卒業式で述べさせていただいた、45期生へのメッセージです。

今朝は春時雨に目が覚めました。今は、ぼんやりとした空の春霞。様々な春に囲まれた今日、第45回卒業証書授与式を行えますことは、卒業生はもとより、私たち教職員及び在校生にとっても大きな喜びであります。また、保護者の皆様におかれましては、今日のお子様の成長された姿に感慨も深いことと存じます。ご卒業をお慶び申し上げますとともに、これまで私どもが賜りましたご理解とご協力に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

まず初めに、本日の卒業式について申し上げなければなりません。コロナウイルス感染症拡大防止のために、保護者の方1名のみのご臨席とさせていただきました。

本日、ご臨席いただけなかったご家族、来賓の皆様にはご容赦いただくと共に、ご理解いただいたことに深く感謝いたします。

さて、卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。教職員一同、心より祝福いたします。

皆さんの高校生活は、コロナウイルス感染症拡大防止の中で、短縮授業だったり臨時休業になったりと変則的な日程の中で学習を続けなければなりませんでした。また、楽しみにしていた沢山の行事もできずに最後の学年を迎えました。でも、今年は校外学習、体育祭、文化祭などの行事が開催され、その中心となって様々な場面で活躍する皆さんの姿を見ることができました。そしてなにより、「やっとできた行事」に全力を注ぎ、心から楽しむ皆さんの姿を見ながら私も、「心の底から良かった」と安堵しました。

また、私は1年間、授業中の皆さんの姿を見てきました。毎日、教室の後ろから授業中の皆さんの姿を見ながらこの1年で感じたことは、「集中力や学習意欲に日ごとに波はありましたが、いつも真面目に授業を受けていた。」ということです。このことは、とても大切なことです。高校生活の80%は学習です。その中心は授業です。その授業を1年間通して「真面目に受けていた」と私が感じているのですから、一人ひとりの高校時代の成果であると自信を持ってください。

そうして取り組んできた舞岡高校での学習により、皆さんは、学力と同じだけ「物事を真面目に受け止め、取り組める力」を確実に身に付けることができました。この力は、大人として、社会の一員として大切な力となります。具体的には、人から「信頼」されたり「信用」される力です。「信頼」はその人の未来の行動に期待したり、頼りにすること。そして、「信用」は、日々の行動や何らかの成果を通して人として信じてもらえること。とても大きな力だと思いませんか？

皆さんが卒業した5年後は、どんなに世の中が激しく変わるかわかりません。で

も、どんな世の中が来ても「信頼」とか「信用」は絶対に必要なことです。卒業生の皆さん、皆さんには「信頼」や「信用」につながる、「物事を真面目に受け止め、取り組める力」があります。大切にするだけではダメです。その力を駆使して生きて行ってください。

一か月後、「成人」として、それぞれの道を歩きます。大人の社会には、いろいろな人がいて、いろいろな考え方があります。必ずしも自分と同じ考えの人ばかりではありません。また、多くの権利が存在します。でも、権利の使い方が自分本位になれば、相手を傷つけてしまう事もあります。大切なのは、自分を含めて全ての人に対し、一人の人間として尊重する気持ちを持つことです。

社会は皆さんを必要としています。人を大切にし、社会を大切にし、自分を大切にし、よき大人として次のステージを歩んで行ってください。



校長 小坂茂生